

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

中央農業大学校／群馬県

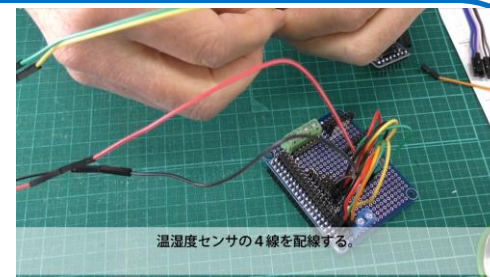
- 【授業開始】** 4月10日に予定していた授業開始を4月13日以降に延期
- 【期間】** 4月13日～5月29日（状況により延期有）
5/18以降は1日平均3時間の授業を実施
- 【対象】** 全学科（2学科）/学科・実習演習教育
ファーム農業経営学科：46名
農業経営学科：35名
食農調理師学科：6名
- 【方法】** タブレット型または通常PC、カメラを使用した同時双方向型授業（スマートフォン対応可能）

【内容】

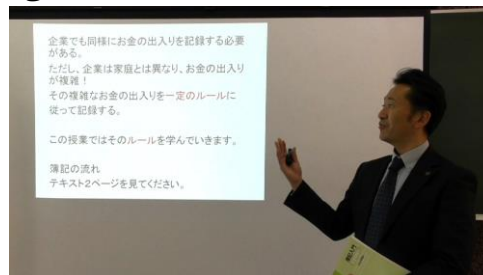
- ・本年度より行っている本学独自のeラーニング教材を使用した授業
- ・学科に関しては教科書、プリントの説明を実施しGoogleフォーム等を使用しての設問、質疑応答を確認
- ・農業実習、調理実習、農作物加工実習は実習動画を確認後にプリント対応や各自、調理後に写真を転送する
- ・できる限り実習を伴う授業は学科教育を先行して実施
- ・ZOOMやWebex等を使用してハイブリッド型授業を実施



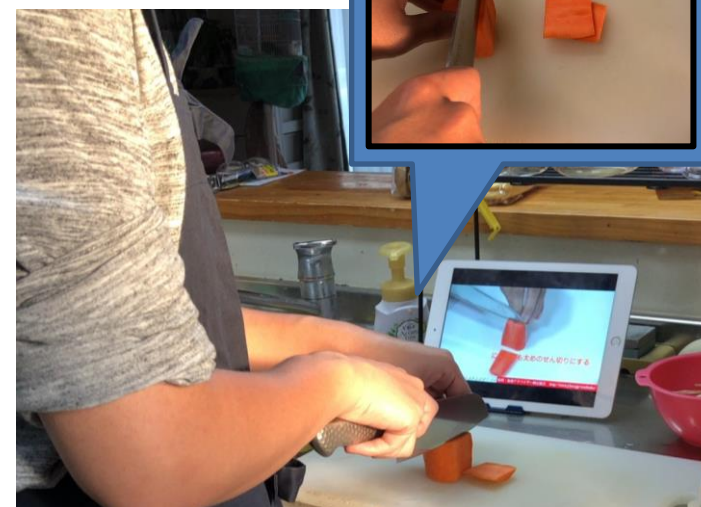
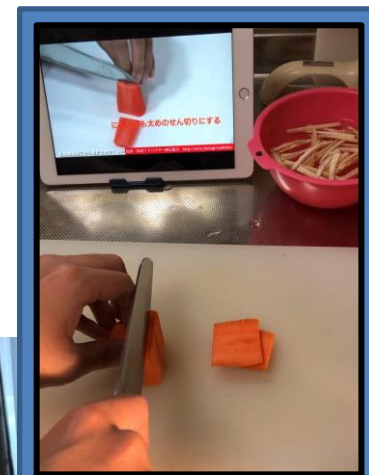
農業実習：種物の育苗をVol.1～3まで視聴し教科書参照し課題を対応する



農業ICT実習：農業センサDIY視聴後、プリント記入して返信する



農業簿記：座学教科書プリント対応



調理実習：課題を手順に従って行い結果をリターン